

馬電菱の実会だより

(NO, 2)

新会員紹介 ね ぎ し り き ぞう
 根岸 利喜蔵さん



平成4年12月15日(火)定年退職の根岸利喜蔵さんです。
 お住まいは、尾島町大字太子町7番地、馬電から1Km程度の距離で、
 退職後しばらくは自宅で、ゆっくりしたいとのことでした。

なお、根岸さんは昭和38年4月に入社、当時の食堂は馬電の従業員
 が調理している時代であり、そこで従業員のための昼食の調理業務に約
 10年間従事、その後食堂業務が新東京食品産業(株)に委託になると
 ともに、工作に転出し、ジャー炊飯器組立に3年、営業(電子レンジ)
 に10年を経て、パソコン組立そして最後は8工場で石油ファンヒータ
 ーの部品組立で定年を迎えました。

※なお、馬電も定年退職者が増えつつあります。今後も菱の実会会員になった時点で紹介します。

※存じですが 三菱電機退職者医療共済制度について

- ・ 一般に高齢者は病気にかかり易く、治りにくいと言われています。
 定年退職後(60才)から老人保健制度加入(70才)までの10年間は、他の企業などに勤めない
 場合は国民健康保健に加入することになりますが、どの健康保健の加入であれ、当社ではこの間の疾
 病や傷害による入院時の本人負担をさらに軽減することを主なねらいとして、昭和59年12月に上
 記制度が発足しました。

この制度は発足時の昭和59年12月15日現在50才以上(60才まで)、それ以降は50才
 に到達した人を対象に毎月、給与から1,300円天引き・積立をし、かつ退職時に20万円拠出(会社
 より退職手当てに加算して支給されるものを一括拠出)した時資格を得るもので、その結果

- ① 60才から70才まで疾病、ケガ等により継続して7日を越えて入院したときは、8日目より
 日額6,000円支給されます。
- ② 加入者が70才に到達したとき健康祝金として20万円支給されます。
- ③ 万一、60才から70才までの間に死亡した場合弔慰金として20万円支給されます。

この三菱電機退職者医療共済制度については定年退職時に担当部門(総務課)より説明され、書類
 も一緒に渡していますが、給付の手続きは本人が直接三菱信託銀行へ行なう(馬電とは直接関係がな
 い)ため、忘れないようにしてください。

平成4年度会費納入のお願い

皆さんからの年会費(2,000円)は、ほとんどが
 労組機関誌「MELON」の購読料とその送料です。
 購読料は、毎年9月に年間購読料(1,000円)を労
 組本部へ納入しますので、残金が少なくなってきました。
 今年度の会費未納の方は至急納入下さるようお願いしま
 す。もし電話頂ければ振込み用紙をお送りします。

1993-1-11 NO,2

発行責任者 近藤 真澄
 編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
 電話 0276(52)3874

第2号を発行しました。皆さんからの感想や意見をお寄せください。(下山)

馬電菱の実会だより

(NO. 3)

新会員紹介

新たに4名入会！！

渋沢喜久治さん(12月20日定年)

住所 尾島町大字備前島321-1

昭和38年12月に入社。昭和59年7月までは特電係にてヒーター曲げ業務に従事。その後工作(組立)にてパソコン組立および検査、さらにパソコン移管後は電話検査業務と工作一筋で定年を迎えました。ご家族は奥さんとすでに経済的に独立している子供さん二人。

定年後しばらくは悠々自適の生活だそうです。



大島恭亮さん(12月31日定年)

住所 新田町大字村田558

長崎県佐世保市出身の大島さん。馬電入社は昭和36年10月、それから保安業務一筋に30年以上勤務しました。

自宅近くには新田義貞旗揚げの地、生品神社や厄除けで有名な反町薬師があります。

定年後は奥さんとともに日本の四季を訪ねて・・・と願っていましたが、引き続き嘱託として勤務することになったので、しばらくおあずけとか。



斉藤定雄さん(1月15日定年)

住所 太田市宝町194 宝泉市営住宅1497号

昭和45年1月入社。塗装係で物流1年、特電係で蓄熱暖房器組立3年の後、昭和49年3月から工具係にてプラスチック成形金型の仕上業務に従事。

太田市強戸より6年前現住所に転居。子供さん二人はすでに独立し、奥さんと二人暮らし。当面は充電のための時間を持ちたいとのこと。



野村庄平さん(1月15日定年)

住所 尾島町大字粕川20-11

昭和35年1月入社。めっき工場で廃水処理の管理業務、昭和40年4月から昭和53年9月まで工具課で材料見積業務の後、石油ファンヒーターの生産開始以来3工場にて抜き取り検査に従事し、このたび定年を迎えました。

定年後は愛し続けた「尾瀬」に出向くことそしてもう一度勤務を離れた仕事の勉強をしてみたいという頑張り屋さん。



来年度の「カラオケ愛好会」のお知らせ

毎月第1月曜日(5月と来年1月のみ第2月曜日)午後5時から睦荘での「カラオケ愛好会」。

おつまみ・食事付きで会費は2,000円です。

どうぞ気軽にご参加下さい。参加申し込みは下記幹事まで。

石田 武夫 電話0276-56-0426

高橋 高房 0276-52-3017

永沼 進 0276-31-0765

1993-3-17 NO.3

発行責任者 近藤 真澄
編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
電話 0276(52)3874

平成4年度もいよいよ終わり。来年度行事についてご意見をお寄せください。(下山)

馬電菱の実会だより

(NO. 4)

菱の実会「総会」を5月27日(木)に実施!

馬電菱の実会も8年目を迎え、会員数も70名になりました。

平成5年度の総会および懇親会を下記のように実施することが決まりましたのでお知らせします。

懇親会は秋の旅りとともに会員同志交歓の持てる唯一の機会です。ぜひ、ご出席ください。

なお、今年度は総会に先立ち、馬電および富士重工(株)矢島工場の見学も計画しましたので、同封のはがきでは、出席できる時間もお知らせください。(回答期限 4/23金)

記

- | | |
|-------------|---------------------|
| ・日時 | 5月27日(木) |
| ・集合場所 | 三菱電機(株)群馬製作所内 組合事務所 |
| ・会費 | 2,000円(懇親会費用) |
| ・スケジュール | |
| 10:00~11:50 | 馬電見学 |
| 12:00~12:40 | 昼食(睦荘) |
| 13:00~14:30 | 富士重工(株)矢島工場見学 |
| 15:00~16:00 | 総会 |
| 16:00~16:10 | 記念撮影 |
| 16:10~18:00 | 懇親会(睦荘) |

富士重工見学送迎と懇親会後熊谷駅までは会社バスでお送りします。

新会員紹介

こづか ゆきや
小塚 幸哉さん(3月31日定年)
住所 太田市宝町174-2



昭和23年4月に名電に入社。昭和38年5月に菱電機器(株)より群馬製作所へ名称が変わったばかりの当所へ転任、生技課にて設備保全業務に従事。そして着任早々、大ひょう害に遭遇し、その後かたづけには名電時代の伊勢湾台風の処理経験が活かされたとのことでした。

昭和51年4月から営業部へ移りサービス業務に従事、今回定年を迎えました。

定年後は当面、アメリカ(シカゴ近郊)で仕事をされている息子さんを6月下旬より約一か月間訪問し、「孫の顔をみるのが今から楽しみ」と話しておりました。

平成5年度の会費納入のお願い

平成5年度の年会費(2,000円)の納入をお願いします。

該当者には振込用紙を同封させて頂きました。(すでに会費納入済の方には同封していません)

なお、送料60円については平成4年度より会員の皆様にご負担願っておりますのでご了承のうえ、合わせてよろしくお願い申し上げます。

(総会出席者は当日納入でも結構です。)

1993-4-9 NO.4

発行責任者 近藤 真澄
編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
電話 0276(52)3874

前号(NO.3)の新会員紹介の野村庄平さんの定年日は1月20日の誤りでした。おわびして訂正します。(下山)

馬電菱の実会だより

(NO. 5)

平成5年度総会を5月27日(木)に実施

会員の皆様のご出席を！！

総会では今後1年間の行事計画等を決めます。会員の皆様は万障繰り合わせのうえ、ぜひご出席ください。

なお、総会は当日午後3時から開会しますが、総会に先立ち

①馬電見学(10:30～)

②富士重工(株)矢島工場見学(13:00までに馬電集合)

も予定していますので、ぜひどうぞ。

また、総会後は健保会館「睦荘」で会員間の懇親を持ちたいと思います。

当日、自家用車で来所する人は保安係に申し出てください。
駐車場をお知らせいたします。

お知らせ

労組で契約している下記2点については、菱の実会員も利用できます。希望者は労組までお申し込みください。

①マイカー用ガソリン

両毛丸善石油(株)と契約しています。太田地区に10店舗、新田・境地区に各1店舗あり、その他県内外の両毛丸善営業所が利用できます。

利用を希望する人は、銀行口座の確認と印鑑持参の上お申し込み下さい。当月利用分が翌月給料日に引落としになります。

なお、価格は ガソリン115円/ℓ ハイオク135円/ℓ (H5#5脱酸)となっています。

②ゴルフセンター

荻原ゴルフセンター(太田市東矢島)と特別契約を行い、メンバー料金で打球カードを販売しております。もちろん年会費不用です。

荻原ゴルフセンターを利用される方はMELONに寄ってからどうぞ！

打球カード一例 300球 2,780円を2,160円
 500球 4,330円を3,500円

平成5年度の会費納入のお願い

平成5年度の年会費(2,000円)の納入をお願いします。

該当者には振込用紙を同封させて頂きました。(すでに会費納入済の方には同封しておりません)

なお、送料60円については平成4年度より会員の皆様にご負担願っておりますのでご了承のうえ、合わせてよろしくお願い申し上げます。

(総会出席者は当日納入でも結構です。)

1993-5-12 NO.5

発行責任者 近藤 真澄
編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
電話 0276(52)3874

馬電菱の実会だより

(NO. 6)

各地より41名の会員が参加

第8回総会開催される

平成4年度中に新入会員11名を迎え、総会開催時現在75名の会員数となった馬電「菱の実会」は第8回(平成5年度)総会を5月27日(木)馬電ゲストホールにて会社、組合の来賓者を迎え開催しました。

当日は総会に先立ち、かつて勤めた馬電と近郊の富士重工(株)を見学、馬電内ではどの職場からも後輩たちが寄ってきて話しこむ姿が見られました。

総会では、平成4年度活動報告・会計報告そして平成5年度行事計画・予算案や会則変更等熱心に討議、原案通り可決されるとともに、会員の慶弔については「弔慰だけでなく慶賀についても規定化を・・・」との意見が出され具体的には今後の幹事会で検討することになりました。

さらに総会后、午後4時からの健保会館「睦荘」での懇親会では会員同志久しぶりの再会で旧交をあたため多いに盛り上がった一日でした。



平成5年度親睦旅行

9月29日(水)・30日(木)

中津川製作所見学と恵那温泉一泊に決定!

今年度の親睦旅行として標題の旅行が総会にて決定しました。宿泊先は郵政省簡易保険保養センター「恵那」と決まりましたが、その他旅程・費用等は今後の幹事会で決定しだい本紙上で紹介します。多勢の会員の皆様の参加をお待ちします。

第1回馬電杯ゴルフ大会にぜひご参加を

7月27日(火)・県営板倉ゴルフ場で

馬電では今まで年2回のゴルフ大会(所長杯・支部長杯)を実施してきましたが、今年度より会場の都合等から年1回の開催となりました。

また、今回から「菱の実会」会員にも呼び掛けることも決まりましたので馬電従業員と一緒にプレーしてみませんか。参加希望者は事務局へお申し込みください。ただし、定員(180名)になりしだい締め切りますからお早めに。

参加費は10,000円(プレー費、昼食費、パーティー費等すべて込み)
参加申込者にはあらためて詳しくお知らせします。

新会員紹介

5月27日現在 75名の会員数に

白井 敬郎さん (4月9日定年)

住所 太田市高林2448

昭和22年4月伊電へ入社。昭和41年6月馬電へ転任後工作部門で組立業務、昭和54年2月から資材部門で現品管理業務後、昭和61年12月から三菱電機ホーム機器(株)へ出向し、今回定年を迎えました。皆さんご存じのように囲碁(4段)・将棋(5段)についてはかつて県名人に輝いた実力の持ち主であり、定年後も太田支部に所属し、活躍の様子。また太田市の「山歩き入門講座」を受講中であり、ハイキングにも出かけたいと話していました。



井口 二三男さん (5月5日定年)

住所 藤岡市藤岡1119-3

昭和22年5月名電に入社。菱電機器(株)発足の年である昭和34年8月から2ヵ月間工作部門の作業指導に来ていましたが、昭和38年5月に馬電へ転任、工作部門で組立業務に従事、その後営業(販売支援業務)再び工作を経て昭和63年10月より本社ビル施設工事部にて保全業務に従事後、平成3年10月藤岡工場へそして今回の定年を迎えました。

定年後は群馬県博物館に案内係としてのボランティアに努めるべく、すでに定年前から週1回その勉強に通っていたとのこと。



松本 智さん (5月20日定年)

住所 太田市熊野町30-13

昭和34年5月旧菱電機器(株)へ入社。工具係にて仕上業務。昭和42年6月よりプレス係を経て昭和50年3月より環境保全課、昭和52年3月より総務課でそれぞれ環境保全業務に従事。昭和63年8月より菱電不動産(株)へ出向し、今回定年を迎えました。

定年後は福祉ボランティア活動に力を入れたいとのこと。



穴原 保二さん (5月20日定年)

住所 桐生市堤町1-23-8

昭和34年5月旧菱電機器(株)へ入社。工作部門で表面処理業務に従事、昭和55年4月より塗装係にて工程進捗業務、昭和56年3月より製造管理部門にて部品管理業務に従事後、昭和59年10月より三菱ホーム機器(株)へ出向し、今回定年を迎えました。

定年後はまずは好きなカメラを持って山歩き、そして冬はスキーにとまずは心身のリラックスからとのこと。



住所変更のお知らせ 大橋秀雄さんの住所が次のように変更になりました。

新：愛知県中島郡平和町大字新開字丸洲上38-12 TEL: 0567-446-4801

平成5年度会費納入のお願い

平成5年度の年会費(2,000円)の納入をお願いします。
該当者には振込用紙を同封させて頂きました。(すでに会費納入済の方には同封しておりません)

なお、送料60円については平成4年度より会員の皆様にご負担願っておりますのでご了承のうえ、合わせてよろしくお願い申し上げます。

1993-6-8 NO.6

発行責任者 近藤 真澄
編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
電話 0276(52)3874

馬電菱の実会だより

(NO. 7)

秋の親睦バス旅行は中電見学と恵那峡へ
9月29日(水)・30日(木)に実施

会員の皆様にはすでに郵便にて案内しました、馬電菱の実会恒例の秋の親睦旅行については7月末現在30名の参加申し込みがありました。

親睦旅行は総会とともに普段はなかなか顔をあわせることのできない会員同志の懇親の場です。ぜひ万障繰り合わせのうえご参加ください。(なお、参加可否について回答の遅れている方は至急返信はがきにてお知らせ願います。)

記

行先	中電見学と恵那峡へ(バス旅行)		
期日	9月29日(水)・30日(木) 1泊2日		
宿泊	簡易保険保養センター「恵那」(TEL 0573 26 4600) ⑤509-72 岐阜県恵那市大井町2709		
集合	馬電労組前	8時20分	本庄駅前 8時55分
会費	20,000円		
その他	参加者には詳しい案内を送付します		

尾島まつりに参加しませんか

8月14日(土)・15日(日)に三菱「ねぶた」を運行

尾島町の夏まつりである「尾島まつり」は昭和63年から町内各企業も参加した「ねぶた」運行が行われるようになりました。

馬電も初回から三菱「ねぶた」を繰り出し、その雄大さ・豪華さから毎年町民から大きな期待を寄せられています。

また、三菱「ねぶた」運行については例年両日合わせて200名を越える従業員の参加があり、今年度も参加者を募集中です。まつりは両日とも午後5時半から10時ごろまでの予定であり、集合場所は馬電体育館です。

会員の皆さんも一緒に参加してみませんか。参加希望者は労組までTEL下さい。

新会員紹介 根津一男さん(6月10日定年)

埼玉県大宮市奈良町128-47

昭和33年6月本社第二商品部へ入社。昭和37年サービスセンタ発足に伴って出向し、各サービスセンター・販社などで勤務後昭和53年に馬電へ転任。馬電では商品研修所で工場見学のお客さまのお世話をいたしました。

昭和59年9月馬電から再びサービスセンターへ出向、長岡SS・大宮SSを経て、今回定年を迎えました。

勤続35年、出向通算26年そのうち単身赴任通算11年と変化に富んだ社歴でした。定年後は、残りの自分の時間を大切に毛筆を趣味として気ままな日々をおくるつもりです、とのこと。



平成5年度の会費納入のお願い

平成5年度の年会費(2,000円)の納入をお願いします。該当者には振込用紙を同封させて頂きました。(すでに会費納入済の方には同封していません)尚、送料60円については平成4年度より会員の皆様にご負担願っておりますのでご了承のうえ、合わせてよろしくお願い申し上げます。

1993 8 2 NO.7

発行責任者 近藤 真澄
編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
電話 0276(52)3874

”MELOON 8月号”(今月号)の28ページ「ホットライン」をご覧ください。(下山)

馬電菱の実会だより

(NO. 8)

9月29、30日に

秋の親睦バス旅行（中電見学と恵那峡）

参加者37名に

皆さんに案内している馬電菱の実会の秋の親睦旅行は参加希望者が37名となりました。
楽しい行事とすべく内容を、幹事と事務局で現在計画中です。お楽しみに。

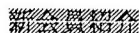
記

行先	中電見学と恵那峡へ（バス旅行）
期日	9月29日（水）・9月30日（木） 1泊2日
宿泊	簡易保険保養センター「恵那」（TEL 0573-26-4600）
	⑤509-72 岐阜県恵那市大井町2709
集合	馬電労組前 8時20分 本庄駅前 8時55分

77歳の誕生日に花を送ります 菱の実会会則の変更

今年の総会における会則変更（案）に対し、会員より「弔慰だけでなく慶賀にも何か記念になることを」と提案があり「具体的な内容は幹事会であらためて検討を」と全員一致で可決されたため幹事会で検討の結果、会員が77歳を迎えた誕生日に花を送ることに決まりましたので今月以降、実施いたします。

なお、会員の中には、すでに77歳を迎えた方もありますが、その方々にも送ることにしましたので、ご期待ください。



徳山 長さん（6月28日定年）
神奈川県鎌倉市西鎌倉4-12-21

群馬製作所誕生の昭和34年に三菱電機（株）へ入社。本社生産技術部、神電、丸電、当時の計電、コシ電をへて、昭和62年6月末より6年間、馬電にてお世話になりました。馬電創立30周年の行事を皆さんとともに実施したことが、“私の宝物”のひとつです。

名前トクヤマ ヒサシ、略称チョーサン、趣味は食べ歩き、飲み歩きです。菱の実会の皆さんよろしくお願いします。現在、日本建鉄（株）で新しい仕事にチャレンジ中、市川市でマンション住まいです。（家族は鎌倉在住）



労組事務局へ新書記採用

長い間、労組事務局へ勤務してくれた佐藤弘美さんが、8月15日付けで出産退職となりました。ご苦労さまでした。なお、佐藤さんの後任として「矢島章子」さんを採用しましたのでよろしくお願いします。

— 自己紹介 —

名前： ヤツマ アキコ（愛称：アキちゃん）

住所： 太田市新井町 567-8

生年月日： 昭和45年10月30日生 22才

血液型： O型

★ 一生懸命がんばりますので、お願いします。

1993-9-6 NO.8

発行責任者 近藤 真澄
編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
電話 0276(52)3874

馬電菱の実会だより (NO. 9)

秋の親睦旅行を9月29日・30日に実施

バス旅行で「恵那峡と中電見学」へ

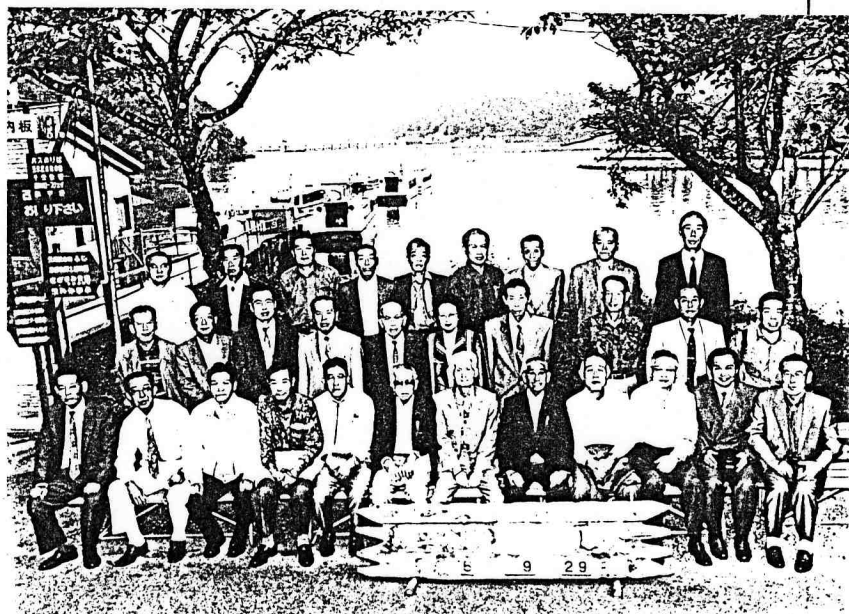
第8回目を迎えた今年度の菱の実会親睦旅行は、9月29日・30日の1泊2日の行程で恵那峡と中津川製作所見学に出かけました。

昨年に比べまた会員数が増えた今年度は旅行参加者も増え、会員32名が参加、会社・労組参加者とあわせとうとう大型バスが必要という旅行になりました。

特に今年度新会員の参加者が多く、バスの中でのカラオケも楽しかったけれど、宿泊した恵那かんぽセンターでの年金、雇用保険や健康と薬など切実な話も出て非常に楽しかったとの声がありました。

また、宴会ではかつて菱電機器(株) 当時に資材課長を務め、その後中電に転任し、定年を迎えられた野田録助さんも参加され、盛り上がりま

した。
今年都合で参加出来なかった会員の皆さんもぜひ来年はご参加下さい。



新会員紹介 高野芳夫さん (10月20日定年) 佐波郡境町伊与久3227-7

馬電の前身である菱電機器(株)が発足した年(昭和34年)の10月に入社。平成4年11月に業務が菱馬テクニカ(株)へ移管となるとともに出向し、定年を迎えるまでの34年間を動力室管理業務のボイラー・設備管理一筋で過ごしてきました。

定年後は境町碁会所へ出かけるなどまずはゆっくり休養し、今後の人生はその後あらためて考えたいとのことです。



発行
1993-11-15 NO.9

発行責任者 近藤 真澄
編集者 下山順一郎

三菱電機労働組合群馬支部内
電話 0276(52)3874

馬電菱の実会だより (NO. 10)

喜寿誕生祝いの 花束贈呈

第1号は 橋本源次さん

菱の実会だより9月号にてお知らせしたように、今年度総会にて会員が77才を迎えた誕生日に菱の実会より花束を贈呈することを決定しました。

ただし、決定した時点ですでに喜寿を迎えている会員には、決定以降最も早く迎える誕生日に贈呈としましたが、その第1号に尾島町安養寺にお住まいの橋本源次さん（大正4年10月30日生）が該当者となり、10月30日に花束をお贈りしました。

なお、事務局では第1号を記念して花束をかかえた橋本さんご夫妻を撮影してきましたので、ご覧下さい。



新聞の記事から

ちょっと遅くなりましたが、9月23日付上毛新聞の「上毛特選碁」欄に今年4月9日で定年を迎え、菱の実会会員となった白井敬郎さん（菱の実会だより6月号参照）の記事が掲載されていましたのでお知らせします。

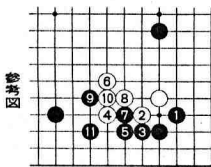
十歳うろ本で勉強し強くなったという。現在は太田明穂セクターで腕を磨いているが、五十三年に日本棋院から四段の免状を取得している実力派だ。また、白井さんは将棋でも板前の腕前で、もう二十年ほど前になるが、上毛新



白井敬郎さん

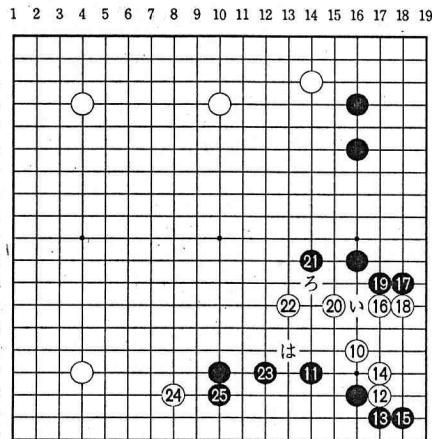
攻めのチャンス
白井さんは昭和七年生まれの六十歳、今年四月に三菱電機を定年退職された。暮に ついては、比較的晩学で、三

白10まで黒11とケイマし て攻めをはかる。白も12、14 とツケ引いて黒の15のノビに なったが、黒は本譜のように 11の手で参考図のように黒1 から11まで進むのも一つの定 型で、黒が力とされている。 こはいろいろな打ち方のある ところ、白としては黒の 16、17が迫ってきているの でいずれにしても窮屈なこ ころで戦っていくことになる。 白井さんも10以降は手順



(観戦記 田所穂積)

開社主催の県大会で準優勝、平成三年の朝日アマの県大会でも県代表の実績を持つ。 強豪である。夫婦二人の生活 で囲碁、将棋のほかにはテニ スや、旅行などを楽しんでいる。 白井さんを手を抜いて、ほか に回れたので黒23はありがた かったといっている。



▽第2譜(10/25) 10再掲

上毛特選碁

白四段 白井 敬郎(太田)
黒三段 北詰 忠善(太田)
(定先コミなし)

が悪く、少し 苦しい感じだ ったと述懐し ていた。

白は16へ、ここに根拠を 持つて形をす ぐらうとする が、黒も17と ケイマして簡 単には治まら せない。白20 は、いと打つ のがしっくり していったと いう。黒の21 は、ろとケイ マに力けて敵 しく攻めるの がよかったと 小暮さんの意 見。また、黒 23ははのコス